

「ウィンターカップを終えて」

この度、出場した全国高等学校バスケットボール選手権大会、通称ウィンターカップにおいて「準優勝」という結果を収めることができました。圧勝できた試合もあれば逆転に次ぐ逆転、最後はブザーと同時に逆転という試合も勝ちぬぎ、なんと11年ぶりとなる決勝進出でした。その時の相手も強豪「桜花学園」と因縁めいた組合せとなりました。全国から最優秀と呼ばれる選手たちを集め、さらに外国人留学生（186cm）を要する相手に果敢に挑みました。結果は負けましたが、多くの関係者の方から「内容は勝っていたよ」「選手たちが最後まで諦めずにしかも楽しんでプレーしていた」と評価していただきました。

今後は、遠香部長、小林監督という新体制で運営してまいります。創部以来72年間、勝利を目指して「無限なる努力」する組織としての在り方をさらに追求してまいります。今後ともお引き立てのほどよろしく願いいたします。